

公共施設の有効活用について考えよう



阿南市公共施設サウンディングツアーのようす
(市役所庁舎正面玄関)

阿南市公共施設サウンディングツアーの開催
遊休資産や施設の空きスペースの有効活用を検討するため、1月28日に「阿南市公共施設サウンディングツアー」を開催し、市民や民間事業者、有識者など19人が市職員と3つの公共施設を視察し、施設の活用方法等について意見交換を行いました。

【市役所庁舎】
平成27年に高層部、平成29年に低層部が建設され、本市の行政拠点および防災拠点としての役割を担っています。令和3年度から図書館カウンターの庁舎2階に設置し、土、日曜日にも施設の二部を開放しています。

参加者からは、広い空間の活用について、特産品のセレクトショップ、マルシェ、フアーマーケット、市民のチャレンジスペース、美術品展示という意見や、子どもたちのため、部活動



市役所庁舎屋内

等発表の場、物品販売体験、屋上庭園を利用した収穫体験、授業での活用という意見がありました。また、市の中心施設という点から、気軽に利用できる施設になってほしい、もっと一般市民に開放してほしい、という意見もありました。

【科学センター】

平成9年に体験館、平成10年に天文館が建設され、理科教育や科学普及活動が実施されています。自然学習のための広大な屋外敷地や四国最



科学センター屋外の自然観察園

大級の天体望遠鏡を有しています。開館から20年以上が経過し、施設の老朽化や設備の故障が顕著になってきています。

参加者からは、屋外敷地の有効活用について、星空観測や科学実験のあるキャンプ、エンジンロケット教室、ドローン教室、音楽フェスといった意見がありました。また、自然が豊かなことから、森の幼稚園、保育所、子どもと遊び場をつくるプレパーク、ハンモックカフェなどの意見や、科学という特徴を捉え、宇宙食の提供、企業や大学、高専と連携した本物体験の提供、学生のアイデアを試すラボスペースなどの意見もありました。



科学センター体験館屋内



中林保育所屋外

【中林保育所】
昭和46年に建設され、平成13年から休所しています。建設から50年が経過しており、施設の老朽化が著しい施設です。

参加者からは、海の近くという立地から、オープンカフェ、タイムシェアカフェ、キャンプ場の経営、釣り体験、漁業体験、バーベキュースペース、地域資源開発などの活用意見がありました。また、施設の現況から、建物が古すぎる、解体して更地にして売却すべき、壊す体験に活用したらどうかという意見もありました。

参加者の感想

行政を身近に感じることができた、建物の現状を理解できた、職員と市民が一緒に公共施設の活用を考えることは、おもしろくて画期的だったなどの感想をいただきました。



意見交換会のようす

サウンディングの目的と背景

多くの公共施設が高度経済成長期に集中的に建設され、既に40年余りが経過し、近い将来一斉に建て替えや大規模改修の時期を迎えます。地方においては、人口減少と少子高齢化が急速に進み、税収は減収見込みであり、歳出における社会保障関連費の割合は増加傾向にあります。このような厳しい財政状況のもと、各自治体における公共施設の管理運営の創意工夫が求められています。

市では、平成29年3月に「阿南市公共施設等総合管理計画」を策定し、公共施設等の総合的な管理運営を推進するための方向性を示しました。これを具体化するためには、市民や民間事業者、有識者と多様な視点から検討を行い、地域で使う、民間事業者が使う、老朽化等で使えないものは解体す

るなどの行動が必要とす。

今回開催したサウンディングツアーやこれから実施するトライアル・サウンディング事業は、市民や民間事業者、有識者と公共施設の現状や課題を共有し、対話をしながら、公共施設の有効活用のためのポジティブなプロジェクトを連携して実現するための取組です。こうした取組を日常化し、公共施設の総合的な管理運営の推進につなげていきます。

▼サウンディング

発案段階や事業化段階において、対話により民間事業者の意見や提案等の情報収集を行うことを目的とした手法です。

▼サウンディングツアー

公共施設を視察した後、現状や課題を踏まえた意見交換を行い、施設の活用可能性等の提案を収集することを目的としています。

▼トライアル・サウンディング

市が保有する公共施設等の暫定利用を希望する民間事業者を募集し、一定期間、実際に使用してもらう制度です。公共施設の持つポテンシャル、魅力を最大限に引き出すため、民間事業者と公共施設の持つ可能性について調査することを目的としています。

皆さまのアイデアを公共施設で「お試し」しませんか？ 阿南市トライアル・サウンディング事業の募集

- 対象施設** 市役所庁舎、科学センター、中林保育所
※執務室・会議室等は使用できません。詳しくは、お問い合わせください。
- 募集期間** 4月11日(月)～12月16日(金)
- 実施期間** 4月11日(月)～12月25日(日)
- 参加資格** 提案内容を実行する意思と能力(資格)を有する民間企業、NPO法人等の法人、個人事業主または任意団体
- 提案要件** 施設利用者の利便性および満足度が向上する見込みのある提案内容であること。市に財政負担を求めるものでないこと。



トライアル・サウンディングの流れ

- 参加希望者は提案書類等を提出し、許可を受けた後に利用を開始します。
- 利用終了後は、実績等を報告していただきます。
- ※公共施設の有効活用の調査のため、施設利用料は原則無料(免除)とします。

【特設サイトの設置】

トライアル・サウンディング対象施設の内外や立地状況、公共施設の有効活用の取組等が分かる特設サイトを作成しました。ぜひご覧ください。<https://ananscience.jp/pfm-team/>

申し込み・問い合わせ 行革デジタル戦略課 ☎24-8024

